



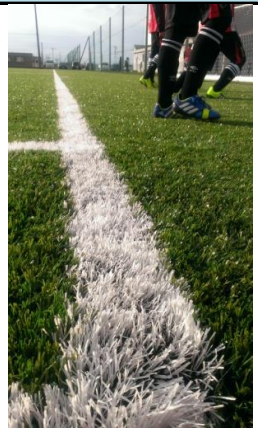
きずな

札幌市サッカースポーツ少年団連盟 広報紙
2016. 9. 22 No. 10

ドリームリーグ・Jブロック



LEAGUE REPORT
こくみん共済U-12サッカーリーグ
北海道 札幌地区リーグ2016
ドリームリーグ Jブロック
(平成28年4月30日～8月27日)



最終順位 (全日程終了)		
1位	札幌中央	36
2位	西白石	33
3位	琴似中央	31
4位	LIV.FC U-12B	26
5位	Safilva三角山	11
6位	福住	10
7位	西岡南	10
8位	八軒北	6

ドリームリーグJブロックは、まさに札幌地区の「Jリーグ」として、総合開会式後の肌寒い4月30日の開幕戦からスタートしました。

チームは、福住(豊平区) 琴似中央(西区) 西岡南(豊平区) 八軒北(西区) 西白石(白石区) LIV.FC,B(厚別区) 札幌中央(中央区) Safilva三角山(中央区)の8チームで全日程を無事に戦い抜きました。

各チームともにそれぞれに特色あるチームで、攻守にバランスのあるチームや、組織的な守備力に長けたチーム、抜群の攻撃力と展開力を持つチームのほかにも、チームの中心選手に女子選手が多く活躍しているチームなどもありました。

リーグ内での試合も前半はそれぞれのチームが着実に勝点を増やしていく中で、後半上位4チームは順位が変動する可能性もある中、最後まで熱戦が続きました。



リーグ戦の序盤から無敗を続けて勝ち進んだのは札幌中央。10番のキープ力と11番の突破にキャプテン8番の正確なプレースキックを軸に組み立て、4.5.6番+GK17番の非常に背の高い守備陣でパスサッカーを展開。リーグ後半で2敗したものの、最後まで選手自らが考えて組み立てるサッカーを見せました。惜しくも追従しながら2位となった西白石は5年主体のチームを6年が献身的的にサポート。試合中も苦しい場面で6年生の活躍が5年生を支える場面が見られ、来年の活躍は目が離せません。同じく3位となった琴似中央は最終戦で1位の札幌中央から虎の子の1点をもぎ取り勝利!! 上位昇格へ望みをつなぎましたが西白石にあと一歩及ばず第3位に。しかし登録選手の個の技術の精度は非常に高かったと思います。勢いのあったLIV.Bや本来のエースが大会直前に怪我に見舞われ苦戦を強いられたSafilvaは順位は4.5位ながらも、こちらも次年度以降に期待の持てるチーム力だったと思います。その他女子選手2名が前線で精力的に走る中を10番が後方で守備に徹した福住と、全員攻撃、全員守備の西岡南は勝敗こそ同じものの得失点差で福住が上回り順位が確定。八軒北は毎試合ほぼ全選手が出場し堅実な試合を展開。勝利を目指しましたが惜しくも及ばず。次年度の飛躍に期待です！



総評として、リーグの順延は降雨により1日ありましたが、各チームともに会場提供して頂きスムーズな運営が行なえたと思います。またリーグ戦後にフレンドリーマッチを積極的に行なって頂いたり、フットサル予選と重なった時などは体育館の提供をして頂いたチームもありました。

次年度もまた、それぞれの属するリーグにおいて熱い戦いを繰り広げて頂き、この後続く全日本少年大会でも好ゲームを期待しています。運営等ご協力頂き各チームの方々に改めてお礼を申し上げます。

【 Jブロックリーグ優勝・第1位 札幌中央フットボールクラブ 】